海事共創会 | 出展企業・デジタル実装事例

舶用機器メーカーにおける営業効率化プロジェクト

実装先
眞鍋造機株式会社（今治市）　ほか１社

採択企業
株式会社MarineSL（東京都）

実装先の現場課題
出荷履歴データが社内で管理できておらず、推奨交換の期日を迎えた機器が把握できていないことによる販売機会の逸失、納期遅れなどが発生している。

採択企業のソリューション
出荷履歴・顧客・部品データを統合し、営業優先度の可視化、未出荷部品の特定、受発注の業務フローの効率化を推進する。

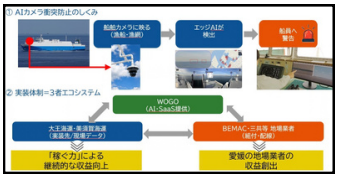
目指す姿
出荷履歴から船社目線で交換ニーズが高い部品を特定し、1拠点当たり10点の未出荷部品販売につなげる。営業担当者がデータの内容から事前に顧客の特性を把握することで、より顧客の現状に即した提案ができるようになる。

株式会社MarineSL | 担当：福島 fukushima@marine-sl.co.jp

AIを活用した船舶の安全運航補助による船員の業務効率化プロジェクト

実装先
大王海運株式会社（四国中央市）
美須賀海運株式会社（四国中央市）

採択企業
株式会社WOGO（東京都）



実装先の現場課題
船員の見張り負担が大きく、漁船・ブイ等の見落としが衝突事故につながるリスクがある。また、荷役作業・航行中に発生したトラブルの後日検証が困難。

採択企業のソリューション
AIカメラで20km先の海上まで常時監視しカメラ映像・AIS情報を統合して操船判断を支援する。また、録画映像を活用し、潜在的な損害の回避を図る。

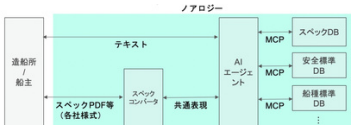
目指す姿
AIによる見張り支援でヒヤリハットを20～30%削減する。周辺船舶やブイをAI検知し、安全な操船判断を早期にできる環境を整え、事故リスクの低減を目指す。録画情報を事故の検証や教育に活用し荷役作業・航行中のトラブルによる損害の回避を行う。

株式会社WOGO | 担当：澤田 sawada.yutaro@wogo.ai

造船特化型 AI エージェントによるテクネゴ効率化プロジェクト

実装先
浅川造船株式会社（今治市）
株式会社新来島どっく（今治市）
ほか２社

採択企業
Noahlogy株式会社（東京都）



実装先の現場課題
船舶仕様書の比較と規則適合確認が担当者の経験に依存し、確認漏れや追加費用の見落としが発生している。

採択企業のソリューション
AIが仕様書PDFを読み取り、差分比較、規則適合確認、日英コメント案、追加費用見積りまで一貫して支援する。

目指す姿
仕様比較工数を75%、規則適合確認工数を50%以上削減する。仕様差分や追加費用を早期に把握し、担当者を問わず一定品質で船主・造船所間の技術協議を進められる状態を目指す。

Noahlogy株式会社 | 担当：福重 yusuke.fukuju@noahlogy.com

複合センシング・物理AIによる造船検査デジタル化プロジェクト

実装先
浅川造船株式会社（今治市）
株式会社新来島どっく（今治市）

採択企業
Xsym株式会社（東京都）

実装先の現場課題
溶接検査が目視と熟練者の判断に依存し、検査品質のばらつきや後工程での手戻りが発生している。

採択企業のソリューション
画像・映像センサー、ロボット台車、物理AIを統合し、溶接ビードを立体計測して欠陥を定量判定する。

目指す姿
溶接検査工数を65%、手戻り・リワーク費を30%削減する。溶接状態を定量的に判定し、検査員の経験に左右されず、不具合を後工程へ流さない検査体制を整える。

Xsym株式会社 | 担当：加藤 s.kato@xsym.com

海事共創会 | 出展企業・デジタル実装事例

AIを活用した運航コンプライアンス業務効率化プロジェクト

実装先
正栄汽船株式会社（今治市）
瀬野汽船株式会社（今治市）
日鮮海運株式会社（今治市）
ほか６社

採択企業
株式会社ザブーン
（東京都）

実装先の現場課題
国際規制の収集・適用判断・文書改訂を少人数の海務担当者が担い、改正対応の負担と見落としリスクが大きい。

採択企業のソリューション
運航AIエージェントが規制情報整理、船ごとの適用判断、マニュアル改訂、通達作成、自動通知と対応提案を支援する。

目指す姿
海務担当者1人当たり年間240～360時間を削減する。規制改正と管理船への影響を自動で把握し、通達漏れや監査指摘を防ぎながら、少人数でも確実に対応できる体制をつくる。

株式会社ザブーン | 担当：三岡
cs_m7@zabooon.com

海事現場の製造工程の可視化による業務効率化プロジェクト

実装先
株式会社新来島どっく（今治市）
BEMAC株式会社（今治市）
山中造船株式会社（今治市）

採択企業
i Smart Technologies株式会社（愛知県）

実装先の現場課題
「造船業再生ロードマップ」に応える増産が急務だが、人手不足が深刻。残業や人海戦術に頼らず、現場の抜本的な生産性改善が求められている。

採択企業のソリューション
独自のIoTソリューション「iXacs」で生産性を可視化。現場伴走型の「IoT改善塾」により改善を推進。「AI造船部長」により改善を横展開する。

目指す姿
対象ラインの生産性を10%向上させる。現場がデータに基づき自発的にボトルネックを解消できる体制を確立し、若手を含む全員で改善を継続できる文化を定着させる。これにより、国が掲げる「建造プロセス全体の生産性25%向上」に寄与する。

i Smart Technologies株式会社 | 担当：松下
hayato-matsushita@istc.co.jp

海事産業におけるAIを活用した製作計画最適化による生産性向上プロジェクト

実装先
S.S.I株式会社（今治市）
BEMAC株式会社（今治市）
眞鍋造機株式会社（今治市）

採択企業
Panda株式会社
（香川県）

実装先の現場課題
依頼図・発注・製作状況が紙やExcelで分散し、手入力と進捗確認、製作段取りに時間がかかる。また、Excelを用いて生産計画を立案しているが、計画策定が属人化しており、日々の状況変化に伴う計画修正にも工数がかかっている。

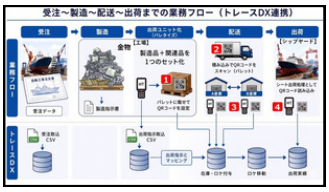
採択企業のソリューション
依頼図から発注・製作・納品までをクラウドで一元管理し、QR・計量連携とAIで進捗共有と生産計画を最適化する。

目指す姿
発注書の入力時間と製作時の待ち時間をそれぞれ50%削減する。発注から納品までの進捗を企業間で共有し、確認の電話やメールを減らして、滞りなく製作できる状態を目指す。

Panda株式会社 | 担当：田貝
tagai_n@pd-panda.com

ものの流れを見える化するAIトレーサビリティDXプロジェクト

実装先
西染工株式会社
（今治市）
BEMAC株式会社
（今治市）



採択企業
株式会社ブライセン
（東京都）

実装先の現場課題
配送・搭載品照合や製造実績・監査証憑の管理が紙中心で、所在確認と記録作業に時間がかかる。

採択企業のソリューション
QR・バーコード対応SaaSで状態、所在、作業実績を一元追跡し、オフライン現場でも証憑と在庫を管理する。

目指す姿
海事では配送管理を1拠点月200時間、繊維では監査準備を52時間削減する。製品・資材の所在と作業履歴をリアルタイムに把握し、確認や監査にすぐ対応できる状態を目指す。

株式会社ブライセン | 担当：立石
ttateishi@brycen.co.jp

海事共創会 | 出展企業・デジタル実装事例

電子部品の選定・管理自動化による設計調達業務の最適化プロジェクト

実装先 **株式会社リバーテック、株式会社ヒカリ**（今治市）（東温市） ほか１社

採択企業 **株式会社muuv links**（愛知県）

実装先の現場課題
電子部品の探索・仕様比較に時間がかかり、選定知識の属人化や生産終了部品への対応遅れが生じている。

採択企業のソリューション
AIが部品探索と生産状況監視を自律実行し、設計・調達ノウハウを共有して選定判断と代替提案を支援する。

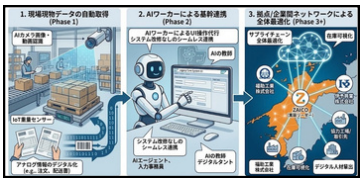
目指す姿
1件10時間以上かかる部品探索時間を5割削減させ、代替部品や生産終了情報を早期に把握し、担当者の経験に左右されず、適切な部品を迅速に選定できる状態を目指す。

株式会社muuv links | 担当：北 takehitokita@muuv.ai

在庫関連業務のAIによる業務軽減・自動化プロジェクト

実装先
伊予興業株式会社（新居浜市）
福助工業株式会社（四国中央市）

採択企業
株式会社ZAICO（山形県）



実装先の現場課題
在庫確認・検品・棚卸・システム入力が手作業で、欠品や過剰在庫、入力ミスが発生している。

採択企業のソリューション
AIカメラ・IoT・帳票認識で現物データを認識・在庫数をカウントし、AIワーカーが既存基幹システムへの入力・同期を代行する。

目指す姿
在庫管理業務の工数を60%削減する。現場担当者がAIを改善できる体制を整え、拠点間で在庫情報を共有し、必要な在庫を正確かつリアルタイムに把握できる状態を目指す。

株式会社ZAICO | 担当：田村 tamura@zaico.co.jp

AI×VR動画を活用した技能伝承及び安全教育の内製化プロジェクト

実装先
青野海運株式会社（新居浜市）
ユースエンジニアリング株式会社（新居浜市）

採択企業
ビジネスエンジニアリング株式会社（東京都）

実装先の現場課題
OJTと紙資料では船上作業や製造工程を伝えにくく、新人の習熟長期化や誤操作・作業ミスが生じている。

採択企業のソリューション
360度VR動画とAIで個別教材、習熟度テスト、受講履歴を整備し、実装先が動画マニュアルを内製できるよう支援する。

目指す姿
海事の教育期間を12カ月から3カ月へ、製造の手順確認を4時間から1時間へ短縮する。現場で動画教材を内製し、新人が作業前に安全な手順を繰り返し学べる環境を整える。

ビジネスエンジニアリング株式会社 | DX事業推進室 orishia-marketing@b-en-g.co.jp

数理最適化を活用した港湾・物流DX標準モデル構築プロジェクト

実装先
桑原運輸株式会社（新居浜市） ほか２社

採択企業
FunnelSphere合同会社（東京都）

実装先の現場課題
港湾荷役・倉庫配置・配送計画が担当者の暗黙知に依存し、計画変更や関係者との調整に時間がかかる。

採択企業のソリューション
制約最適化AIとSaaSで人員・受注・配置・配送計画を自動化し、3D配置や実績データ連携で再計画を支援する。

目指す姿
計画業務の時間を50%以上削減する。受注や人員、設備、配送条件が変わっても速やかに計画を組み直し、特定の担当者に頼らず安定して現場を動かせる状態を目指す。

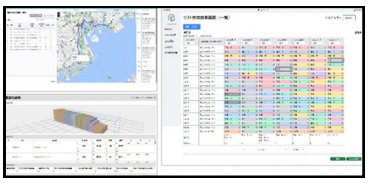
FunnelSphere合同会社 | 担当：小林 shukob@funnel-sphere.com

海事共創会 | 出展企業・デジタル実装事例

量子技術を活用した、物流・倉庫の最適化プロジェクト

実装先

株式会社アトラス
（新居浜市）
株式会社イトマン
（四国中央市）



採択企業

株式会社エー・スター・クォンタム（東京都）

実装先の現場課題

配車・積付、営業巡回、人員配置の計画が担当者の経験や勘に依存し、調整に時間がかかる。

採択企業のソリューション

量子技術で配車・積付、訪問先・ルート、人員シフトを最適化し、実績ログを基に計画精度を継続改善する。

目指す姿

配車・積付計画の作成時間と空車走行を10%削減する。営業先や人員配置もデータに基づいて決められるようにし、担当者が変わっても効率的な計画を立てられる状態を目指す。

株式会社
エー・スター・クォンタム | 担当：大浦
oura@a-star-quantum.jp

小型船向けAI自律航行技術の実装による船舶DX

実装先

株式会社しまなみ（今治市）
株式会社わっか（今治市）

採択企業

**株式会社
エイトノット**（大阪府）

実装先の現場課題

船長の経験と勘に依存した属人的な操船が技術継承を難しくしており、船員不足の中で安全運航の維持と船長の負担軽減が課題となっている。

採択企業のソリューション

小型船舶に「エイトノット AI CAPTAIN system」を搭載し、センサーで周囲を把握して航路提案から操船、障害物回避まで自動化。

目指す姿

【株式会社わっか】
高単価な夕方以降のクルーズメニュー提供を実現。
【株式会社しまなみ】
来島海峡周辺の遊覧ルートで実証し、自律航行を実現。
両社において、自律航行中の船長の操船負担を軽減するとともに、センサーによる他船・障害物情報の表示により安全性を向上。

株式会社エイトノット | 船舶知能化事業部
bizdev@8kt.jp

外国人就労者の早期育成を実現する多言語研修ツール生成×AIメンターソリューション

実装先

BEMAC株式会社
（今治市）
村上秀造船株式会社
（今治市）　ほか３社

採択企業

株式会社ビースポーク
（東京都）

実装先の現場課題

外国人就労者向けの教材整備や多言語対応が追いつかず、質問対応や理解度確認など、教育担当者の負担が大きい。

採択企業のソリューション

多言語動画教材にAIメンターと問題生成機能を組み合わせ、質問対応、反復学習、理解度確認までを一体化する。

目指す姿

外国人研修生への教育工数を60%削減。採用・教育運用、AIメンターによる学習支援、試験対策・人材定着に係るコストについて、年間約3,000万円の削減効果を算出した（※従業員400名規模の企業の場合）。

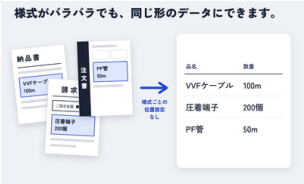
株式会社ビースポーク | 担当：新野
eriko@be-spoke.io

海事共創会｜出展企業・デジタル実装事例

愛媛県と東京大学大学院工学系研究科の連携協定に基づき、同大学の松尾・岩澤研究室と連携して招へいした企業

アノテーション運用が不要なAI-OCR基盤「SCR」で帳票のデータ入力業務を自動化

株式会社2WINS（東京都） ※一部、実証中の内容を含みます



現場課題

既存OCRは帳票の種類ごとのアノテーション作業に依存しており、フォーマットが増える・変わるたびに設定に時間がかかり、手戻りが発生している。

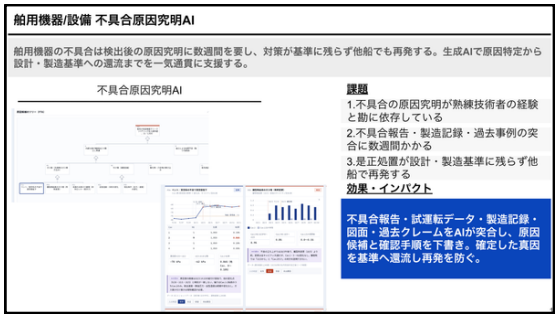
提案ソリューション

アノテーションフリーAI-OCR基盤「SCR」で帳票の項目抽出を自動化し、新フォーマットもエンジニアなしで追加でき、データ入力業務を効率化する。

株式会社2WINS ｜ 担当：水野
pr@2wins.ai

舶用機器の不具合原因を分析し、再発防止策の標準化まで一貫して支援

株式会社EpicAI（東京都） ※一部、実証中の内容を含みます



現場課題

引渡し後の機器不具合や船主クレームの原因分析が熟練技術者の経験に依存し、製造記録や過去事例の突合に数週間かかる。対策が基準に残らず、不具合が再発する。

提案ソリューション

生成AIが不具合報告・製造記録・図面・過去クレームを突き合わせて原因候補と確認手順を下書きし、確定した真因を設計基準と作業標準へ反映する。

株式会社EpicAI ｜ 担当：横山
yokoyama.k@epiciai.co.jp

AIと船体位置データを活用した浚渫船のスパッド移動・位置合わせ業務の安定化

株式会社もみじAI（東京都 ※拠点：熊本県）

※一部、実証中の内容を含みます

現場課題

浚渫船の移動・位置合わせ業務が熟練者の判断と操作に依存しており、潮流や風による船のずれの修正に時間がかかり、作業再開が遅れている。

提案ソリューション

AIと船体位置・操作データを用いて船のずれを予測・可視化し、修正操作を操船者に提示することで、浚渫船の移動・位置合わせ業務を安定化する。

株式会社もみじAI ｜ 担当：江嶋
a.ejima@momiji-ai.com

現場画像から艤装空間を3D化する造船デジタルツイン構築AI・活用

株式会社HAYABUSA（東京都）

※一部、実証中の内容を含みます

現場課題

造船の艤装工程では、複雑な配管・機器を図面と現場で照合する必要があり、取付位置の確認や進捗把握に時間を要し、熟練者への依存も大きい。

提案ソリューション

現場写真・動画から配管や機器をAIで3D化し、図面・設計情報と対応付けてデジタルツインを生成する。取付位置確認や施工計画、進捗把握を効率化する。

株式会社HAYABUSA ｜ 担当：浦田
hayao.urata@hayabusa-technologies.com